

## 一般質問

掲載の8項目を含め12人の議員が29項目の質問を行い、町長の考えをたしました。

### 雇用対策

#### 臨時生活相談窓口を設置

**質問** 派遣社員や期間社員などの大量解雇が続いている。また、中小企業の経営も厳しくなっている。緊急対策はどのようなものか。

**答弁** 年末に臨時生活相談窓口を設置し、住宅や生活保護に関するもの四十四件の相談があった。雇用対策は、町内企業に協力要請をし、広島労働局長へ再就職支援等の要望書を提出した。町としては、短期臨時職員十名の募集をし、応募のあった三名を採用した。中小企業対策は、国や県の制度を活用できるように、商工会とも連携し、支援を検討する。



ひまわりプラザでの相談風景

#### 町としての緊急対策は

#### 他の町との比較は

#### 少ない方である

**質問** 類似団体と比較した場合の海田町の職員数や定員管理計画の状況はどうなっているのか。また定数条例の改正はしないのか。

**答弁** 職員数を類似団体と比較した場合、平成十九年の調査では少ないという結果が出ている。また行政改革の一環として職員の削減に取組んでおり、平成二十一年度末までには定数条例の改正を行う。

### 職員定数



総務課窓口

#### 増便やルートの拡大はできないか

#### 必要があればルートを再検討する

**質問** 人口密集地域や高齢者も多く住んでいる地域などにも、工夫をすれば循環バスを走らせることは可能ではないか。

**答弁** 運行開始から四年が経過し、その間にあった指摘や要望に應えるため、平成二十一年度から国土交通省の支援メニューを活用し、利用者満足度調査を実施する。必要があれば、運行形態を再検討する。



ふれあいバス

### 循環バス

#### 里山の整備を

#### 継続的に森づくりを進める

**質問** 里山にボランティア活動拠点を整え、山の荒廃を防ぐとともに、遊びの空間の整備や昆虫の繁殖する場所の確保をしようか。

**答弁** 今までは、森づくり事業交付金で間伐や地揃えなどを行ってきた。今後は、キャンプ場にボランティアの活動拠点や遊びの空間として活用できる休憩所、トイレ、給水施設の整備を計画している。また、落ち葉を集積し、堆肥場を作り昆虫が繁殖する場所の確保を検討する。



間伐整備が済んだ里山

### 自然保護





しっかり勉強してね

## 全国学力テスト

**質問** 結果を公表することで、より充実した教育を実践し、子どもの学力向上につながれると思うがどうか。

**答 弁** 国の「実施要領」に定める目的や調査結果の取扱方針に基づき公表している。保護者には個別に調査結果を説明し、学習状況の改善、生活の指導を行っている。

## 保護者には個別に説明

## 結果の公表は

## 日本語教室

**質問** ①外国人のための日本語教室を公民館などで開催する考えはないか。  
②国際交流協会に、継続的に日本語教室を開催するための事業補助金を交付してはどうか。  
③親子同時開催する考えはあるか。

**答 弁** ①海田町国際交流協会の主催で、生活支援のための日本語習得セミナーを開催しており、引き続き開催する方向で検討されている。  
②基本的には広島国際センターからのボランティア講師で対応しており、新たな事業補助金は考えていない。  
③定員と住所要件以外に制限はないので、親子同時受講も可能とのことである。



国際交流協会の日本語教室

## 国際交流協会に対応

## 公民館などで開催を



公用車はマツダ車です

## 景気対策

**質問** 百年に一度と言われる大不況が世界をおおっている。町の基幹産業である自動車関連企業を応援するために、マツダ車の購入を検討してはどうか。

**答 弁** 町の公用車は特殊なものを除いてすべてマツダ車である。平成二十一年度は一台購入の予定である。しかし年度途中でも、必要性が出れば新たに購入することも検討する。

## 必要に応じ公用車を購入する

## マツダ車の購入を

## 防犯灯

**質問** 次世代の省エネ機器として注目を浴びている「LED」の防犯灯に切り替えてはどうか。

**答 弁** 「LED」の防犯灯は、消費電力も少なく、寿命も長いので地球温暖化対策において大きなメリットがあるが、高価であるデメリットもある。今後、より安価な製品が開発されれば検討する。

## 検討していく

## 省エネ対策を



海田市駅呉線ホームのLED照明